

## 免除・徴収猶予申請 申請要領 (在學生用)

この「申請要領 (在學生用)」は、免除等の申請を希望する学生の皆さんに対し、「授業料免除申請書」の内容を補足的に説明するものです。下記の目次のとおり、申請全体の説明、提出書類の詳細などを含みます。

申請書本体に記載されている説明や注意事項と併せて熟読し、申請に当たっては不備のないようにしてください。

### 目次

- 1. 申請期限等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 2. 審査日程と納入時期について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 3. 提出書類について
  - (1) 証明書類を提出するときの注意・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
  - (2) 全員が必ず提出する書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
  - (3) 該当者が提出する書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ
  - (4) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 ページ
  - (5) 東日本大震災被災状況調査票について・・・・・・・・・・ 9 ページ
- 4. 申請書提出後に気をつけてほしいこと・・・・・・・・・・ 10 ページ
- 5. 担当部署・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 ページ



**帰国する際には、必ず⑥番窓口までご連絡下さい。**

## 1. 申請期限等

### (1) 受付期間等について(在学生)

**受付締切日：平成27年2月13日(金) 17時まで**

**受付場所：**

**帯広畜産大学：教育研究支援部学務課大学院教育係**

**弘前大学：学務部教務課教務企画グループ**

**山形大学：農学部学務担当**

**岩手大学：連合農学研究科事務室**

※ただし、岩手大学配属の学生は下記に持参しても構いません。

**受付日：平成27年2月16日(月)～2月20日(金)**

**受付場所：学生センターB棟1階 多目的室**

**受付時間：①10:00～11:00 ②12:00～16:30 ←終了時間に注意！**

- ・ 東日本大震災で被災したことによる授業料免除希望者も同じ日程で受け付けます。
- ・ 期限は厳守して下さい。

**受付〆切以降は一切受け付けません。**

- ・ やむを得ない事情があって提出期限に遅れそうな人は、必ず事前に申し出て下さい。連絡のない場合は受付を認めません。
- ・ 研究等の事情で郵送での提出を希望する場合は事前にご相談下さい。

### (3) 書類提出時の注意事項

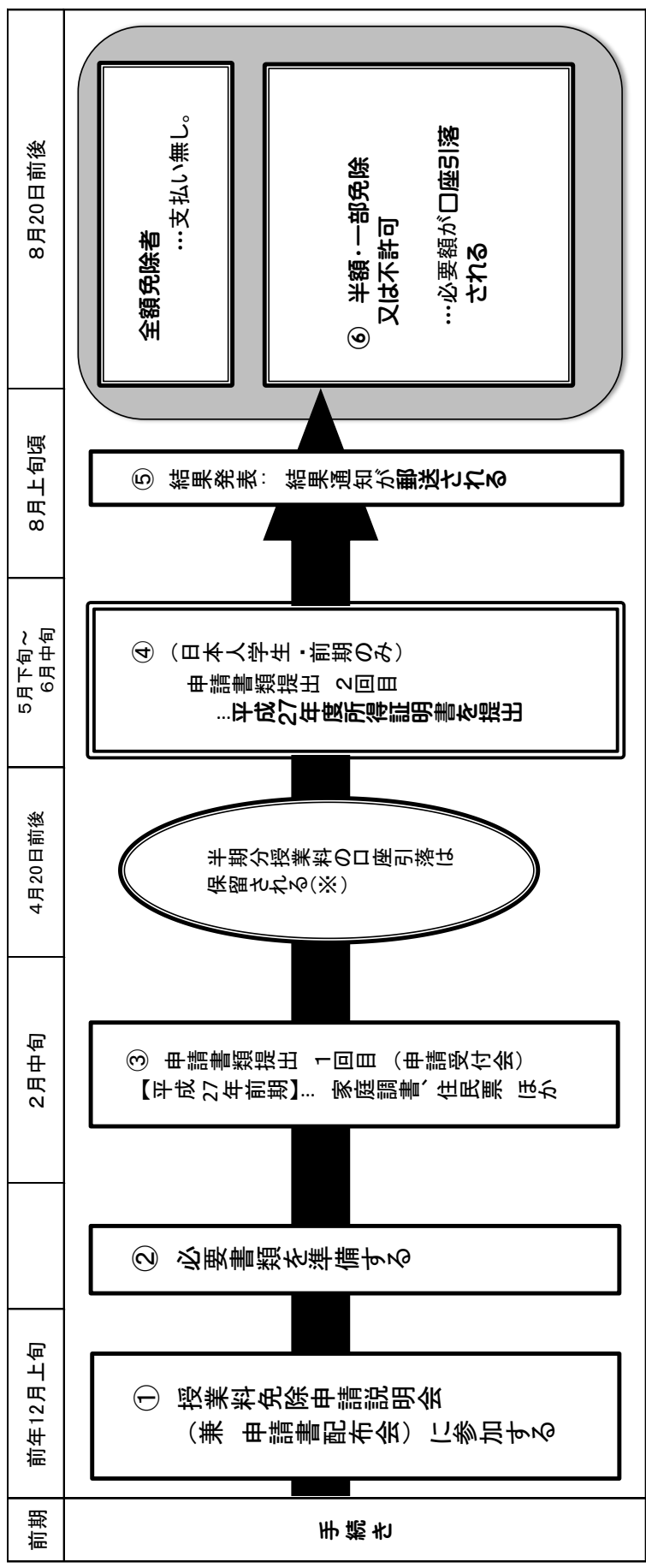
- ・ 原本でなければいけないもの、コピーでよいものをしっかりと確認してから提出してください。  
一度受付した書類は返却することができません。
- ・ 書類のコピーを提出する場合は、A4サイズ(またはA3サイズ)に統一してください。
- ・ 申請書用紙を受け取った後で申請を取りやめる場合は、必ず担当窓口まで連絡してください。(取消願の記入等が必要になります。) また、申請書を学生センターA棟⑥番窓口に返却してください。

## 2. 審査日程と納入時期について

免除審査全体の流れと入学料及び授業料納付時期の関係について、3ページに流れ図を示します。免除申請をしても必ず免除されるものではありませんので、事前に支払い計画を立てておいて下さい。

外国人留學生用

平成27年度以降 授業料免除申請の流れ(外国人留學生用)



注意 : 1. 手続きの時期は目安であり、変更される場合があります。正確な日程や手続き方法の詳細は、随時掲示や窓口で確認して下さい。また、連合農学研究科の学生は申請の流れも若干異なりますので、詳しくは連合農学研究科事務室まで問い合わせして下さい。

2. 授業料免除を申請する方は、授業料の納入を「分割方式(半期ごと)に半期分ずつ納入」にして下さい。  
 年一括納入を選択していると、前期に免除申請した場合、前期分は引落が保留されますが、後期の授業料が引落になります。  
 ※ 自分の納入方法を確認したい方は大学に問い合わせして下さい。

3. こちらは在學生向けの流れです。新入生の方 (例: 岩手大学の学部を卒業して岩手大学の大学院に入学する) が申請する場合は流れが異なりますので、合格通知と併せて届く案内を確認し指示に従って下さい。

### 3. 提出書類について

まずは申請書の中に綴り込んである「授業料免除申請に必要な書類 提出チェックリスト」をよく読みましょう。自分や自分の家族に該当する事項は何か、そのためにどんな書類をどのように準備しなければならないのか正しく把握し、責任を持って書類を準備してください。

#### (1) 証明書類を提出するときの注意

##### ① 「年」と「年度」の違いについて

書類によって指定が違いますので、よく確認の上で書類をそろえてください。

★平成 26年 =平成 26 年 1 月～12 月までのこと。

(源泉徴収票、確定申告、アルバイト等の収入に関する書類が該当します。)

★平成 26年度 =平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月までのこと

(対象となるのは、奨学金のみ)

##### ② 書類のコピー等について

コピーのサイズは、できるだけA4又はA3に統一してください。

コピーした後で源泉徴収票等を元の大きさに切って提出する方がいますが、書類整理のために、そのままのサイズで提出するようご協力お願いします。

領収書等をコピーする際は、A3版で並べてコピーすると数枚分の領収書が1枚に納まり、コピー費用も安く抑えることができます。また、カラーコピーは不要です。

#### (2) 「全員が必ず提出する書類」について

書類名	入手先	注意事項
①授業料免除申請書 (家庭調書)	★大学指定 様式	申請書の「授業料免除申請書(家庭調書)記入上の注意」というページ、及び挟み込み資料「記入例と注意事項」を併せて熟読してから記入すること。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭調書に記入するのは、日本にいる家族のことだけです。</li> <li>・今回は平成 27 年 4 月 1 日時点での家庭状況を記入して下さい。</li> <li>・家族の中に学校の入退学や仕事が変わる予定の方(就職・転職・退職)がいる場合は、その旨を書き添えて提出して下さい。4月になってから改めてご家族の状況を確認させていただきます。</li> <li>・給与収入・給与外所得の欄に記入する金額については、「記入例と注意事項」及び各該当事項の欄(後述)を参照して下さい。</li> </ul>
②住民票(本紙)	市区町村 役場	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本国内にいる家族全員の分を提出して下さい。</li> <li>◆住民票は、抄本(しょうほん、内容が一部省略されるもの)ではなく、謄本(とうほん、内容が全部印刷されるもの)を提出して下さい。</li> </ul>

外国人留学生用

書類名	入手先	注意事項																																																																																											
<p>③経済生活状況申告書</p> <p>★大学指定様式</p> <div data-bbox="108 479 555 712" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【支出(月額)】</b> 1ヶ月の生活費を項目ごとに記入。 ・世帯全体の支出をまとめて記入すること。</p> </div> <div data-bbox="81 712 587 801" style="border: 2px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>収入 ≥ 支出 になっていること</b></p> </div> <div data-bbox="108 801 555 1012" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【収入(月額)】</b> 1ヶ月の全収入を項目ごとに記入。 ・結婚している場合は配偶者の収入も記入する。</p> </div> <div data-bbox="108 1048 555 1317" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【定職・アルバイト先名称】</b> ・2ヶ所以上で働いている場合は全ての勤務先名を記入する。 ・結婚していて配偶者も働いている場合は、配偶者の勤務先も記入する。</p> </div>	<p>記入例：</p> <div data-bbox="576 344 1337 1395" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">平成25年2月19日</p> <p style="text-align: center;">経済生活状況申告書 (留学生用)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>学籍番号</td> <td>22512000</td> <td>所属</td> <td>学部</td> <td>学科・課程</td> </tr> <tr> <td>ふりがな</td> <td>おんぼんごい まなこ</td> <td></td> <td>工学 研究科</td> <td>社会環境工学 専攻</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="4">岩大 花子</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">授業料免除の申請にあたり、下記のとおり私の1ヶ月の生活費を申し立てます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入(月額)</th> <th>金額(円)</th> <th colspan="2">支出(月額)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl;">本人の収入</td> <td>定職</td> <td></td> <td>住居費</td> <td></td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>34,000</td> <td>食費</td> <td></td> <td>45,000</td> </tr> <tr> <td>奨学金(JASSO)</td> <td></td> <td>ガス・光熱費等</td> <td></td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>その他の奨学金(〇〇財団奨学金)</td> <td>50,000</td> <td>通信費</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>貯金・配当</td> <td></td> <td>交通費</td> <td></td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl;">家族の収入</td> <td>他からの援助(〇で囲む) (父母・兄弟姉妹・その他)</td> <td></td> <td>国民健康保険料・国民年金等</td> <td></td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>教育費(授業料除く)</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>定職</td> <td></td> <td>その他</td> <td></td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td></td> <td>授業費</td> <td></td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>奨学金(JASSO)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>149,000</td> <td colspan="2">合計</td> <td>141,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>定職・アルバイト先名称</th> <th>採用年月日</th> <th>週あたり就労時間</th> <th>月収平均(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩大ホテル</td> <td>2012.10</td> <td>15</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td>岩大大学 TA</td> <td>2012.4</td> <td>3</td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※ご記入頂いた内容は、授業料免除の参考資料として使用されるもので、その他の目的で利用されません。</p> </div>	学籍番号	22512000	所属	学部	学科・課程	ふりがな	おんぼんごい まなこ		工学 研究科	社会環境工学 専攻	氏名	岩大 花子				収入(月額)		金額(円)	支出(月額)		金額(円)	本人の収入	定職		住居費		30,000	アルバイト	34,000	食費		45,000	奨学金(JASSO)		ガス・光熱費等		15,000	その他の奨学金(〇〇財団奨学金)	50,000	通信費		10,000	貯金・配当		交通費		8,000	家族の収入	他からの援助(〇で囲む) (父母・兄弟姉妹・その他)		国民健康保険料・国民年金等		3,000	その他		教育費(授業料除く)		10,000	定職		その他		15,000	アルバイト		授業費		5,000	奨学金(JASSO)					合計		149,000	合計		141,000	定職・アルバイト先名称	採用年月日	週あたり就労時間	月収平均(円)	岩大ホテル	2012.10	15	25,000	岩大大学 TA	2012.4	3	9,000	<p>④結果送付用封筒 (82円切手貼付)</p> <p>★大学指定様式</p> <p>記入例：</p> <div data-bbox="564 1429 1437 1908" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">切手を貼付</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">宛先：学生本人の住所を記入する。</div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">宛名：必ず学生本人の氏名を書くこと。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">学籍番号を記入。まだわからない場合は空欄で提出。</div> </div> </div>
学籍番号	22512000	所属	学部	学科・課程																																																																																									
ふりがな	おんぼんごい まなこ		工学 研究科	社会環境工学 専攻																																																																																									
氏名	岩大 花子																																																																																												
収入(月額)		金額(円)	支出(月額)		金額(円)																																																																																								
本人の収入	定職		住居費		30,000																																																																																								
	アルバイト	34,000	食費		45,000																																																																																								
	奨学金(JASSO)		ガス・光熱費等		15,000																																																																																								
	その他の奨学金(〇〇財団奨学金)	50,000	通信費		10,000																																																																																								
	貯金・配当		交通費		8,000																																																																																								
家族の収入	他からの援助(〇で囲む) (父母・兄弟姉妹・その他)		国民健康保険料・国民年金等		3,000																																																																																								
	その他		教育費(授業料除く)		10,000																																																																																								
	定職		その他		15,000																																																																																								
	アルバイト		授業費		5,000																																																																																								
	奨学金(JASSO)																																																																																												
合計		149,000	合計		141,000																																																																																								
定職・アルバイト先名称	採用年月日	週あたり就労時間	月収平均(円)																																																																																										
岩大ホテル	2012.10	15	25,000																																																																																										
岩大大学 TA	2012.4	3	9,000																																																																																										
<p>⑤被災状況調査票</p> <p>★大学指定様式</p>	<p>被災の有無にかかわらず、自身の東日本大震災による被災状況について記入し、提出して下さい。</p>	<p>被災の有無にかかわらず、自身の東日本大震災による被災状況について記入し、提出して下さい。</p>																																																																																											

## 外国人留学生用

## (3) 「該当者が提出する書類」について

入手先に「★大学指定様式」とある場合は、担当窓口で様式を受け取るか、岩手大学ホームページからダウンロードしてください。

該当事項	提出書類	入手先	注意事項	家庭調書への記入
① 本国又は日本国内の保証人等から仕送り(援助)がある	外国送金に関する書類 仕送りを受け取っている口座の通帳(写)	金融機関等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成26年1月～12月に受け取った総額がわかる資料を提出すること。</li> <li>◆ 平成27年になってから仕送りをもらい始める(予定の場合)は、一ヶ月あたりに受け取る額についてわかるような書類を出すこと。</li> </ul>	<b>【家族及び所得】欄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 平成26年1月～12月に受け取った総額、もしくは1ヶ月あたりの受給額を12倍した額を、千円未満切り捨てにして、【仕送り・援助等】の欄に記入。</li> </ul>
② 本人又は家族に給与収入がある	次のいずれかを提出。 ・最近3ヶ月分の給与明細書(写) ・給与支給(見込)額証明書	勤務先	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 不定期でも継続して収入がある場合は、きちんと申告すること。(TAやRA及び研究室の手伝い等大学関係のアルバイトでも、登録制で仕事がある時だけの短期バイト等)</li> </ul>	<b>【家族及び所得】欄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「記入例と注意事項」の中の【給与所得(税込額)】に書いてある計算方法に従う。</li> <li>◆ 2ヶ所以上でアルバイトしている場合、それぞれ計算して出した額を足してから千円未満切り捨てにする。</li> </ul> <b>【申請者②】欄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ はい か いいえ に○をつける。</li> </ul>
③ 本人又は家族が奨学金を受給・借用している  ※ 国費留学生としての給付金も奨学金として扱う。	奨学生証 採用決定通知 等	奨学金の主催団体(各種民間財団や公共団体等)	A. 学生本人 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 貸与型奨学金は27年度借りる予定なら記入する。</li> <li>◆ 給付型奨学金は、26年度(26年4月～27年3月)に受給した金額と、27年度(27年4月～28年3月)受給する予定の金額とを両方記入する。</li> <li>◆ 一時金・短期間だけ受給したのも忘れず書く。</li> </ul> B. 家族 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 26年度(26年4月～27年3月)に受給した給付型奨学金があれば記入する。</li> </ul>	<b>【申請者①】欄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 貸与型・26年度の給付型・27年度の給付型の3種で記入欄が分かれているので注意すること。</li> <li>◆ 受給(予定)総額を千円未満切り捨てで記入する。</li> </ul> <b>【家族及び所得】欄</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 受給総額を千円未満切り捨てで【奨学金(給付型)】の欄に記入する。</li> </ul>

◆貸与と給付の違い  
貸与…将来返還しなくてはならない奨学金。  
給付…将来返還しなくてもよい奨学金。

## 外国人留学生用

該当事項	提出書類	入手先	注意事項	家庭調書への記入
<p>④ 本人又は家族が児童手当等などの生活扶助を受給している</p> <p>※児童手当 対象：中学生以下の子どもがいる全世帯</p>	最新の受給者証 等	市区町村役場等	<p>◆ 審査基準日(4/1)時点で受給している場合に限り提出して下さい。(平成 27 年 3 月で受給終了する場合は提出不要です)</p> <p>◆ 各種手当の受給対象となるご家族がいるのに証明書等が提出されない場合は、担当者から受給の有無を確認します。</p>	<p>【家族及び所得】欄</p> <p>◆ 「最新の受給月額」を 12 倍した金額を千円未満切り捨てにして【各種手当・養育費】の欄に記入する。</p>
<p>⑤ 本人又は家族に収入がなく、貯金の取り崩しで生活している</p>	本人名義口座の金融機関残高証明書	金融機関	通帳のコピーではなく、必ず金融機関で残高証明書を発行してもらってください。	<p>【家族及び所得】欄</p> <p>◆ 1 ヶ月あたりの使用額を 12 倍した額を【預貯金の取り崩し】の欄に記入する。</p>
<p>⑥ 就学者がいる</p> <p>※ 高校生以上。 就学者の定義は「家庭調書 記入例と注意事項」を参照のこと。</p>	在学・授業料免除状況証明書	★ 大学指定様式(岩手大学ホームページ、⑥番窓口)	<p>◆ 大学の指定様式を使って、<u>該当する家族の学校に証明して頂くものです</u>。「岩手大学在学者」「貴学在籍者」両欄を記入し家族の学校で証明を受けて下さい。</p> <p>◆ 必ず岩手大学指定の様式を使ってください。(単なる在籍証明の他に確認事項があるため)。各学校の様式では受け付けません。</p> <p>◆ 岩手大学に家族が在籍している場合は、「岩手大学在籍者」に自分を、「貴学在籍者」に家族のことを記入して、申請書と一緒に提出して下さい。</p> <p>◆ 複数必要な場合はコピーして使って下さい。</p>	<p>【就学者(本人以外)】欄</p> <p>◆ 該当する家族がいればこの欄に氏名等を記入する。</p> <p>◆ 国立学校に在籍し、平成 26 年度に授業料免除を受けた家族がいれば、その免除結果と標準の年間授業料額を記入する。</p>

**【重要】 在学・授業料免除証明書の証明日について、制限はありません。**

その他の申請書類と同じく、申請受付会で提出するようになります。ただし、次の場合は注意してください。

●3月で卒業予定…今在籍している学校での証明書を提出する必要はありません。

●4月から進学予定…4月になってから進学先の学校で証明を受けて提出して下さい。

## 外国人留学生用

該当事項	提出書類	入手先	注意事項	家庭調書への記入
⑦ 本人又は家族が以下に当てはまる				
<p>◎長期療養者がいる</p> <p>※申請時現在で、6ヶ月以上にわたり療養中の者又は療養が必要と認められた者を指します。</p>	<p>次の全てを提出。 そろっていないと控除対象になりません。</p> <p>A. 病院の診断書(本紙) →申請日6ヶ月以内のもの</p> <p>B. 医療費の領収書(写) →平成26年4月～平成27年3月のもの ※対象：診療費、薬代、その他治療に必要と認められる費用。</p> <p>C. 長期療養等に関わる申立書</p>	<p>A. 通院先の医療機関(有償)</p> <p>B. 通院先の医療機関及び薬局</p> <p>C. ★大学指定様式(岩手大学ホームページ、⑥番窓口)</p>	<p>◆ 提出は任意です。提出するかどうかは家族と相談して下さい。</p> <p>◆ 提出書類で確認が取れれば、申請前1年間分の医療費(保険自己負担分)等が所得から控除されます。 ただし、以下の点に注意して下さい。</p> <p>・領収書は、<u>診断書を発行した病院の診療費及びその病院の処方箋に基づく薬代のみ</u>算入対象です。それ以外のものは無効となります。</p> <p>・領収書の領収印・氏名等がない、又は不明瞭な場合は無効とします。</p> <p>◆ C. 申立書は該当する家族1人につき1枚必要です。</p>	<p>【特別控除・特記事項】欄</p> <p>◆ C. 申立書の集計表で年間医療費を計算し、千円未満を切り捨てた金額を【長期療養者(6ヶ月以上)がいる世帯】に記入。</p> <p>◆ 要介護認定を受けている家族と併せて、該当者が2人以上いる場合は、金額を合計し、千円未満を切り捨てた金額を記入する。</p>
<p><u>診断書について</u></p> <p>病院で診断書を発行してもらった場合、各病院の様式で構いませんが、その傷病名の【初診日】及び【治療歴】、もしあれば【転院歴】を記入してもらおうよう、担当医にお願いして下さい。</p>				
◎ 家計支持者が別居(単身赴任)している	<p>次の全てを提出。 そろっていないと控除対象になりません。</p> <p>A. 別居にかかる費用の領収書(写) ※ただし家賃・電気・ガス・水道代のみ →平成26年4月～平成27年3月のもの</p> <p>B. 家計支持者別居に関わる申立書</p>	<p>A. 各支払先</p> <p>B. ★大学指定様式(岩手大学ホームページ、⑥番窓口)</p>	<p>◆ 提出書類で確認が取れれば、申請前1年間分の医療費(保険自己負担分)等が所得から控除されます。 ただし、以下の点に注意して下さい。</p> <p>・領収書以外のものは無効です。例：請求書</p> <p>・領収書の領収印・氏名等がない、又は不明瞭な場合は無効とします。</p>	<p>【特別控除・特記事項】欄</p> <p>◆ B. 申立書の集計表で年間の費用を計算し、千円未満を切り捨てた金額を【家計支持者別居世帯】に記入する。</p>
<p>◎ 申請前6ヶ月以内(新入学時は申請前1年以内)に火災・風水害等の被害を受けた</p> <p>※日本国内で受けた災害に限ります。</p>	<p>被害にあったことや被害額を証明する書類(例)</p> <p>・罹災証明書(写)</p> <p>・被災証明書(写)</p>	各市区町村等	<p>◆ 提出は任意です。</p> <p>◆ 該当する新入生は、学部・大学院を問わず、入学料の免除を申請することができます。</p> <p>◆ 各種証明書で被害が認められれば、一定額が控除されます。</p>	<p>【特別控除・特記事項】欄</p> <p>◆ 【災害被害】の中で当てはまるものに○をつける。</p>



## 外国人留学生用

## (4) その他

該当事項	提出書類	入手先	注意事項	家庭調書への記入
① 休学歴がある	休学に関する指導(担任)教員の所見	★大学指定様式	◆ 休学の理由について先生に記入して頂く書類です。	【申請者②】欄 ◆ 【休学歴】欄に記入する。
② その他大学が指示する確認事項がある	指示のあった書類	—	◆ 担当者から特定の書類の提出を求められた場合は、できるだけ速やかに対応して下さいようお願いいたします。	—

## ★入手先に「岩手大学ホームページ」と記載がある大学様式のダウンロード方法

岩手大学ホームページにアクセスし「在学学生・保護者の方」から「学費・経済支援・修学支援」の中の「入学料・授業料免除等」を選んでください。様式をPDFファイルで載せております。

## (5) 東日本大震災被災状況調査票について

今回は、免除申請をする学生全員に提出して頂くことにしていますので、留学生の方もご協力をお願いします。

## 4. 申請書提出後に気をつけてほしいこと

受付終了が手続きの最後ではありません。以下のことを覚えておくようお願いいたします。

### (1) 連絡の義務

受付時は短時間で多くの申請書類を見るため書類の確認が全てできません。不足書類があれば受付時にお知らせしますが、受付終了後にさらに確認し、その都度連絡します。

また、4/1までに家庭の状況が変われば、新たに証明する書類を提出して頂かなければなりません。受付終了後に家族の状況に変化があった場合には、必ず学生センターA棟1階⑥番窓口に連絡してください。

- ▼ 不足書類がある場合や、追加で提出してほしい書類がある場合は、担当者から学生本人の携帯電話に電話しますので、その際は必ず対応してください。対応が遅れると全体の審査に影響します。(窓口からの着信が分かるよう、このページに記載されている電話番号を携帯電話に登録しておくことをお勧めします。)
- ▼ 基本的に連絡は電話で行いますが、電話で連絡が取れない場合はメールを送ることもございます。家庭調書の中にメールアドレスの記入欄を設けてありますので、必ずご記入ください。

### (2) 申請を取りやめる場合

申請を取りやめる場合も必ず学生センター⑥番窓口に連絡してください。授業料の納入時期や方法に影響する場合があります。また、申請書を学生センター⑥番窓口<sup>⑥</sup>に返却してください。

### (3) 結果について

免除の審査は、「成績状況」「家計状況」で判断します。家計が悪くても成績が不良の場合は免除になりません。

結果発表は8月上旬を予定していますが、結果が出る前に日本を離れる予定がある場合は、必ず事前に申し出て下さい。全額免除にならなかった場合、納入期限は8月20日(木)を予定しております。十分注意するようお願いします。

## 5. 担当部署

担当： 学生支援課奨学グループ (学生センターA棟1階⑥番窓口)  
 住所 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-34  
 TEL 019-621-6506、-6882 (平日のみ。8:30-17:15)  
 FAX 019-621-6066 Mail [gseikatu@iwate-u.ac.jp](mailto:gseikatu@iwate-u.ac.jp)

**※不明な点は必ず奨学グループへ直接問い合わせてください。**